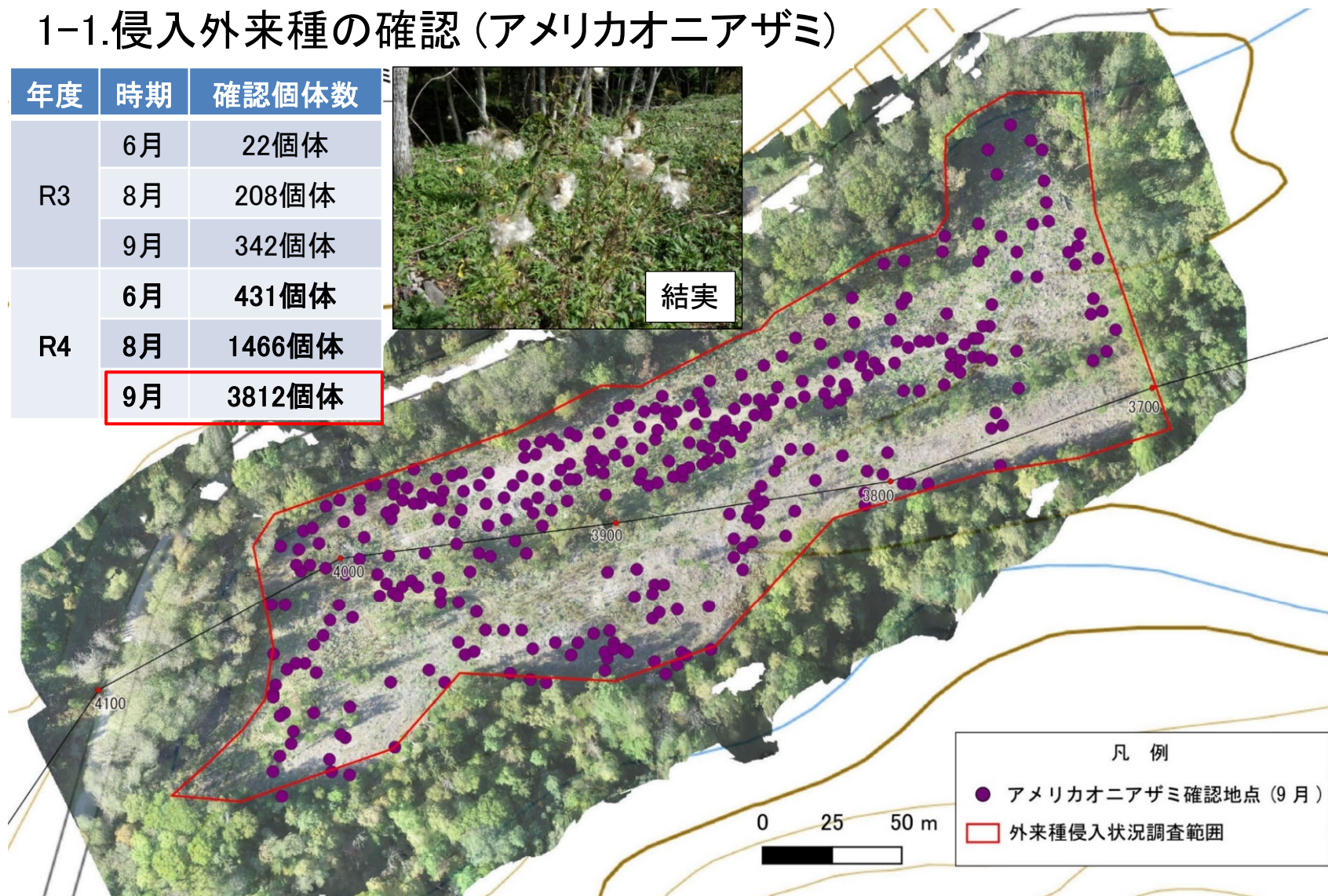


令和4年度 モアショロ原野螺湾足寄停車場線 モアショロ原野地区の環境影響に関する 第1回ワークショップ

1. 外来種侵入状況調査

1-1. 侵入外来種の確認 (アメリカオニアザミ)

年度	時期	確認個体数
R3	6月	22個体
	8月	208個体
	9月	342個体
R4	6月	431個体
	8月	1466個体
	9月	3812個体



令和4年度 モアショロ原野螺湾足寄停車場線 モアショロ原野地区の環境影響に関する 第1回ワークショップ

1. 外来種侵入状況調査

1-2. 群落組成調査 2022年9月26日調査結果

・エゾシカの不嗜好性植物とされるアメリカオニアザミやトモエソウ、ハンゴンソウの被度・群度が高い傾向にあった

コドラート番号 9-1		面積 5m×5m	
植被率(%)	85%	階層	
群落高(m)	1.5m	草本層	
平坦地			
和名	被度・群度		
トモエソウ	● 5・4		
シロツメクサ	3・3		
クサイ	2・3		
スゲ属	1・2		
フッキソウ	1・2		
イケマ	1・2		
ミヤマトウバナ	1・2		
アメリカオニアザミ	●● 1・2		
ハンゴンソウ	● 1・2		
イネ科	+		
アオミズ	+		
ダイコンソウ	+		
エゾキイチゴ	+		
カバノキ属	+		
ミヤマスマシレ	+		
アカバナ	+		
タニソバ	+		
ミミナグサ	+		
オオバノヤムグラ	+		
オオバコ	+		
ヒメジョオン	●	+	
オオアワダチソウ	●	+	

コドラート番号 9-2		面積 5m×5m	
植被率(%)	40%	階層	
群落高(m)	1.5m	草本層	
平坦地			
和名	被度・群度		
アメリカオニアザミ	●● 3・3		
イグサ	1・2		
クサイ	1・2		
トモエソウ	● 1・2		
クサソテツ	+		
イネ科	+		
シロツメクサ	+		
エゾキイチゴ	+		
カバノキ属	+		
オノエヤナギ	+		
ミヤマスマシレ	+		
スカシタゴボウ	+		
オオバコ	+		
ナギナタコウジュ	●	+	
ハンゴンソウ	●	+	

コドラート番号 9-3		面積 5m×5m	
植被率(%)	80%	階層	
群落高(m)	1.8m	草本層	
平坦地			
和名	被度・群度		
エゾキイチゴ	4・4		
ハンゴンソウ	● 3・3		
イネ科	1・2		
トモエソウ	● 1・2		
アメリカオニアザミ	●● 1・2		
シラネワラビ	+		
クサイ	+		
ミヤコザサ	+		
エゾトリカブト	+		

コドラート番号 9-4		面積 5m×5m	
植被率(%)	50%	階層	
群落高(m)	1.5m	草本層	
平坦地			
和名	被度・群度		
アメリカオニアザミ	●● 3・2		
クサイ	2・2		
トモエソウ	● 2・2		
エゾトリカブト	1・2		
エゾキイチゴ	1・2		
ハンゴンソウ	● 1・2		
イネ科	+		
ミヤコザサ	+		
カバノキ属	+		
ミヤマスマシレ	+		
スカシタゴボウ	+		
ミミナグサ	+		
セイヨウタンポポ	●	+	

コドラート番号 9-5		面積 5m×5m	
植被率(%)	70%	階層	
群落高(m)	1.7m	草本層	
平坦地			
和名	被度・群度		
アメリカオニアザミ	●● 4・4		
トモエソウ	● 2・2		
フッキソウ	1・2		
シロツメクサ	1・2		
ミミナグサ	1・2		
ヒメジョオン	● 1・2		
クサイ	+		
スゲ属	+		
エゾヌカボ	+		
ダイコンソウ	+		
カタバミ	+		
イヌタデ	+		
ヤチタモ	+		
ミヤマトウバナ	+		
ナギナタコウジュ	●	+	
ハンゴンソウ	●	+	
セイヨウタンポポ	●	+	

- ※1 表中の赤字は外来種を示す
- ※2 表中の●は侵略的外来種を示す
- ※3 表中の●はエゾシカの不嗜好性植物を示す



地点9-1の状況



地点9-2の状況



地点9-3の状況



地点9-4の状況



地点9-5の状況

令和4年度 モアショロ原野螺湾足寄停車場線
モアショロ原野地区の環境影響に関する 第1回ワークショップ

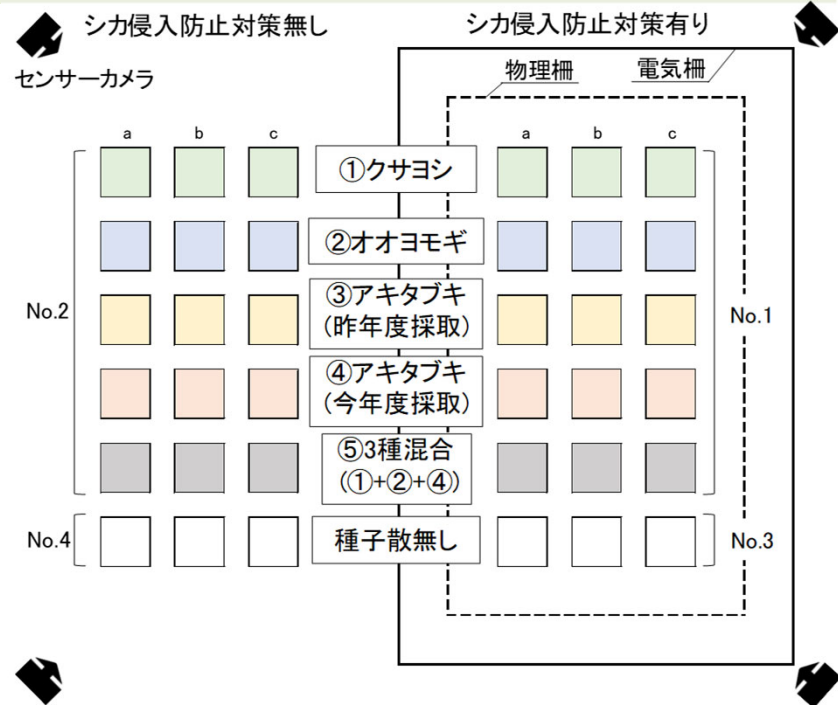
2.在来種の現地播種調査

調査完了

試験区の設定 (6月)

- ・4パターンの試験区を設定(No.1~4)
- ・種子散布の組み合わせは5通り(①~⑤)
※R3導入種(案)5種のうち3種を播種
- ・種子散布工を想定して吹付材に種子を混ぜ込み、1m×1mに厚さ1cmで敷設

試験区	内容
No.1	種子散布-有・シカ侵入防止対策-有
No.2	種子散布-有・シカ侵入防止対策-無
No.3	種子散布-無・シカ侵入防止対策-有
No.4	種子散布-無・シカ侵入防止対策-無



発芽・生育状況の確認 (8月、9月)

- ・写真撮影、全種^{※1}の植被率(%)、対象種^{※2}の被度・個体数を記録
 ※1 全種=各コドラートに播種した種+自然侵入した種
 ※2 対象種=各コドラートに播種した種
- ・各区画に設置したセンサーカメラでエゾシカの行動を確認

2.在来種の現地播種調査

試験区設定箇所

